

入院診療計画書②

汎発疹帯状疱疹 アシクロビル(個室管理)

新規作成日: 新規作成日

患者ID: 患者ID  
 患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名  
 担当看護師氏名: 担当看護師

日付		1/1	~	1/5	1/6	1/7
	基準日	1日後~5日後			6日後	7日後
	入院日					
目標	疼痛のコントロールができています					
	入院生活について理解できる			日常生活の注意点について理解できる		
	皮膚の清潔が守られている					
注射	14時、22時頃に抗ウイルス薬の点滴を約1時間かけて行います。	6時、14時、22時頃に抗ウイルス薬の点滴を約1時間かけて行います。 (年齢、体重などにより、1日2回または1回に減量することもあります)				
投薬	入院時に持参薬がある場合は、全て看護師にお渡しください。薬剤師に確認してもらいます。		痛みがあるときは看護師に声をかけてください。			
検査	必要に応じて採血がある場合がありますが、採血がある場合には前日にお伝えします。					
放射線	特にありません					
処置	点滴するために針を挿入をします。	9時30分から皮膚科の回診がありますが、感染のリスクが高い場合はお部屋での処置になるので、お部屋でお待ちください。他患者が終了してからの診察になります。感染解除になったら、処置室での診察になります。軟膏、ガーゼ処置を実施します。			9時30分から皮膚科の回診があります。点滴終了後、抜針します。	9時30分から皮膚科の回診があります。診察後に退院となります。ご家族は9時30分に来院してください。
	活動	安静度	他患者への感染のリスクが高く、個室管理になります。医師の許可ができるまで、お部屋から出ないようにしてください。病状が安定して、医師の許可がでたら、大部屋に移動します。			
	リハビリ	医師の指示で必要時リハビリを実施します。				
看護情報	入院時のリエンションを行います。わからないことがあれば遠慮せずお聞き下さい。入院時に身長と体重をはかります。必要書類にサインをしていただき、看護師にお渡ししてください。					
食事	食物アレルギーがある場合はお申し出ください。病院で出された食事をお召し上がり下さい。それ以外の飲食をされる場合は看護師にご相談下さい。					
排泄	専用のトイレ、もしくはポータブルトイレ、尿器を使用していきます。安静度に応じて、看護師より説明させていただきます。					
清潔	医師の許可で診察の前にシャワー浴もしくは清拭を実施します。シャワーの場合はシャワーの順番を看護師でお伝えします。					
指導	带状疱疹の部位から新たに菌が入らないために、よく手を洗い、部屋を出入りするときは消毒薬で手を消毒してください。痛みがなくなるまではある程度日数がかかります。痒みがあるときはこすらずに、衣類の上からたくようにしてください。痛みの表現は、1~5で表現してください。	退院後の生活の注意点について説明があります				
	ご家族はご面会時に感染予防のためマスク、エプロン、手袋の着用をお願いいたします。ご家族に子供がいる場合は、感染のリスクが高くご面会はお遠慮させていただきます。			退院後処置があり、ご家族が行う場合は回診でご説明します。ご家族の方は退院日の9時30分までに病院へお越し下さい。次回外来受診は忘れずにお越しください。過労やストレスで再発の可能性があるため次回外来まで激しい運動は避けましょう。		
経過表	毎日の皮膚の観察をさせていただきます。					
確認事項	フルネーム確認をさせていただき、リストバンドを装着します					